



Invenergy 企業行為規範

2025年04月

目次

インベナジー創設者マイケル・ポルスキーからのメッセージ	2
企業行為規範	3
誠実さへのコミットメント: インベナジーらしさ	4
当社のコアバリュー	
正しい判断	
報復的処分禁止へのコミットメント	
報告系統	
行為規範の遵守	
従業員へのコミットメント: 倫理の実践	6
差別	
ハラスメント	
公正な賃金	
職場の安全性及び暴力防止	
薬物及びアルコール	
従業員の個人情報プライバシー	
コンプライアンスへのコミットメント: 法令	9
独占禁止及び公正競争	
マネーロンダリング防止、腐敗防止及び贈収賄防止	
規制、信頼性及び重要インフラストラクチャーのコンプライアンス	
贈答品及び接待	
官公庁顧客/契約	
実務へのコミットメント: 当社のビジネス手法	12
機密情報	
電子メディアの適切な利用	
正確な財務記録の作成／社内の会計上の管理措置	
記録の適切な管理	
利益相反の回避	
コミュニティへのコミットメント: 社外ステークホルダー	15
規制当局との関係	
社外とのコミュニケーション	
社会的責任及び環境管理	
政治的活動及び寄付	

インベナジー創設者 マイケル・ポルスキー からのメッセージ



従業員の皆さんへ

2001年にインベナジー社が設立されて以来、当社は企業価値と実務の強固な基盤を築いてきました。当社は誠実さ、プロ意識、優れた結果へのコミットメント等、当社の基準と一致する個人的な資質を有する個人を採用することを目指しています。

正しいことを正しい方法で行うことは、当社の成功にとって不可欠です。当社は顧客、投資家、従業員及び私たちが住み、働くコミュニティにおいて、信頼できる倫理的な企業としての評判を築くために最善の努力をしてきました。当社の評判は業績をも後押ししています。

インベナジーの全従業員（従業員一人一人が個人として、また、従業員全体として）は、常に最高水準を維持しなければなりません。インベナジー行為規範はこの点で私たちを導くよう設計されています。私たちは日々の業務遂行にあたり、行為規範を理解し、遵守する責任があります。

インベナジーは、行為規範に対して違反を感じる場合であっても、従業員に対し行為規範の文言及び精神の双方を遵守することを期待しています。職務に適用されるあらゆるポリシー及び法令を理解及び遵守し、質問や懸念がある場合には助言を求めることが重要です。また、行為規範は、行為規範違反の疑いがある場合における調査に全面的に協力することも求めています。

従業員は、インベナジーの行為規範を理解し、定期的に確認の上でその基準を遵守するとともに、他者による行為規範の違反について個人的に認識して

いないことの確認書を提出するよう求められる場合があります。当社の行為規範に違反した従業員は、その従業員自身、又は他の従業員及び当社を危険にさらすことになり、解雇を含む懲戒処分の対象となり得ます。私たちは皆、自らに期待し、会社の利害関係者が私たちに対し期待する、高い価値及び基準に対し、相互に責任を負っています。これが当社の行為規範の目的です。

貴重な時間を使って行為規範を読み、理解して下さることに感謝するとともに、当社が日々築き、維持するインベナジーの信頼性の評判に対する従業員一人一人の貢献を期待します。

企業行為規範

本Invenergy行為規範（「行為規範」）は、Invenergy LLC（「インベナジー」又は「当社」）及びその関連会社においてその従業員が業務を行うに際しての基本原則及び方針を示すものです。インベナジーの従業員は、この行為規範に定めるポリシー及び福利厚生制度の写しをインベナジーイントラネット（「イントラネット」）から入手することも可能です。

この行為規範は指針であり、雇用契約ではありません。行為規範にはポリシー及び適用法の遵守が定められていますが、インベナジーはいつでもこの行為規範に含まれるポリシーや手順を変更する権利を留保します。

この行為規範は、従業員の行動の指針となるべきものです。しかし、行為規範で説明されている原則の多くは一般的な性質のものであり、発生しうる状況の全てに対する行動の指針を網羅するものではありません。行為規範を常識及び適切な判断の下で各状況に当てはめ、遵守してください。

この行為規範は、全世界のインベナジー従業員に適用されます。現地法がこの行為規範と一致しない又はインベナジーに対し追加の要件を課す限度においては、現地法が優先されます。行為規範の適用について疑問がある場合、具体的な質問は人事部又は法務部に問い合わせてください。この行為規範は当社の事業運営に関する唯一の指針及び情報源ではありません。特定の分野について該当するポリシー及び手順がある場合には、そちらも参照してください。



誠実さへの コミットメント: 当社らしさ

当社のコアバリュー

1. **安全性重視**: 入社時と同じ状態で退社します。
2. **起業家精神**: 意欲及び緊急性を意味します。
3. **独立**: 柔軟性及び創造性を実現します。
4. **関係重視**: 長期的な成功を決定します。
5. **ミッションに立ち向かう**: クリーンエネルギーの未来のために働きます。
6. **コラボレーション**: 同僚は親しみやすく、レスポンスがよく、問題を解決するために協力します。
7. **機知に富む**: 仕事を成し遂げるために必要な対応を採ります。
8. **高パフォーマンス**: 有意義な仕事によって力を得た素晴らしい職員を擁しています。
9. **誠実**: エゴよりもハードワーク及びアイデアを重視します。
10. **10. 包括的**: 多様な視点がより良い意思決定を促します。

正しい判断

各従業員は、何らかの行動を実施する前に次の質問を検討し、質問に対する答えが「はい」でない限り、実施を中止するべきです。

- ・ 適法、倫理的かつ社会的責任のある行動ですか？
- ・ インベナジーのポリシー及び当社の行為規範の精神及び文言に合致した行動ですか？
- ・ この行動が社内で又は公に知られることとなった場合、当社が当惑したり品位を落としたりしないことは明らかですか？

報復的処分禁止へのコミットメント

インベナジーは、従業員が(a) 法律に違反すると誠実に信じる事項を上司、法務部若しくは人事部又は各国若しくは地方の公的機関に報告したこと、(b) その結果によりもたらされた捜査又は手続に誠実に参加したこと、(c) 従業員の権利を保護するために請求を行い、又は法的措置を講じるための各国若しくは地方の法令上の自己の権利を行使したこと、又は(d) インベナジー又はその従業員による適用法令違反について法執行職員又は裁判所に対し真実の情報を提供したことを理由として、当該従業員の雇用条件において報復的処分を行いません。

報告系統

従業員が適用法令に違反する行為に関与していると合理的に判断される場合、その情報を上司、法務部若しくは人事部、又は外部ホットラインのEthicspointを通じて直ちに機密ベースで通報することが求められます。Ethicspointには、www.invenenergy.ethicspoint.com、+1-844-528-8659 又はインベナジーのイントラネットからアクセス可能です。全ての申し立ては法律により認められる限度において機密扱いとされます。従業員は、誠実に申し立てを行い、又は申し立ての捜査に参加することにより、不利な雇用上の処分を受けることはありません。

行為規範の遵守

法律又は当社のポリシー若しくは行為規範に違反した従業員は、解雇を含む厳格な処罰又は他の雇用に関する処分の対象となります。法務部、人事部又はインベナジー経営陣に対し故意に虚偽の申し立てを行った従業員は、懲戒処分の対象となります。また、故意に虚偽の情報を提供したり、調査への協力を拒否したりした者は、懲戒処分の対象となる場合があります。当社の行為規範の違反の疑いについて報告を受けたにもかかわらず、適切な措置を講じない管理者は、懲戒処分の対象となる場合があります。



従業員への コミットメント: 倫理の実践

差別

インベナジーは、個人の能力と資格に基づき雇用を決定し、退役軍人としての地位、軍人としての地位、人種、肌の色、宗教、性別、年齢(40歳以上)、妊娠／母性(出産、授乳及び関連する医学的状态を含みます。)、育児、家族介護、出身国又は祖先、身体的又は精神的障害、遺伝情報(検査及び特性を含みます。)、ジェンダーアイデンティティ又は採用、雇用、研修、昇進、報酬、福利厚生及び他の雇用条件に関し各国若しくは地方の法令上保護される他のあらゆる考慮事項に関して差別のない平等な機会を促進する職場環境を維持する方針を採っています。また、インベナジーは、従業員(無給のインターンを含みます。)及び採用応募者に対する差別やハラスメントを禁止する全ての労働及び雇用関連法規を遵守しています。

詳細情報は、従業員ハンドブックを参照してください。

ハラスメント

当社は、従業員が互いを尊重する職場環境を維持する方針を採っています。インベナジーは、セクシャルハラスメントやパワーハラスメントを含むハラスメントを禁止しています。ハラスメントとは、不適切、歓迎されない又は不快な口頭、視覚、電子的又は身体的行為であって、①脅迫的、敵対的又は不快な職場環境を作り出す目的又は効果があるもの、②個人の業績を不当に妨害する目的又は効果があるもの、または③その他個人の雇用機会に悪影響を及ぼすものとして定義されます。

ハラスメントを経験又は目撃したと思われる場合は、人事部又は法務部に直ちに通報してください。

詳細情報については、従業員ハンドブックの**差別、ハラスメント及びいじめ禁止ポリシー**を参照してください。

公正な賃金

インベナジーは、賃金及び時間に関するあらゆる適用法令を遵守することを約束します。インベナジー及び従業員は、以下を遵守しなければなりません。

- ・ 支払実務に関するあらゆる当社のポリシー及び手続きを完全に遵守すること。
- ・ 賃金及び労働時間に関するあらゆる各国又は地方の法令を完全に遵守すること。
- ・ 賃金及び労働時間に関する法律又はポリシー違反を経営陣に通報すること。
- ・ ※他の従業員に「労働時間外」で働くよう指図又は奨励し、勤務時間を偽って報告し、又は他の従業員の勤務時間記録を改竄した場合、法律及びインベナジーのポリシーの違反となります。

詳細情報については、従業員ハンドブックの**給与支払実務ポリシー**を参照してください。

職場の安全性及び暴力防止

当社は、従業員に安全な職場を提供し、従業員及び当社の取引先に対し、当社の事業所又はプロジェクトサイトであるかを問わず、快適かつ安全な環境を提供します。当社は暴力行為又は暴力の脅威を一切認めていません。暴力行為を犯した従業員は、即時解雇を含む懲戒処分の対象となります。

職場内の武器携帯は、従業員の安全及びセキュリティを脅かすおそれがあるため、厳しく禁止されています。このポリシーに従わない場合、解雇を含む懲戒処分の対象となります。

詳細情報については、従業員ハンドブックの**職場における暴力及び武器携帯禁止ポリシー**を参照してください。

薬物及びアルコール

インベナジーは、従業員の安全で薬物の存在しない環境を維持することに強い関心をもっています。職場でアルコールや規制物質の影響下にある場合、摂取者のみならず摂取者と仕事をしたり接触したりする全てのの人に深刻な安全及び健康上のリスクをもたらすおそれがあります。当社の業務におけるアルコール飲料の所持、消費又は利用は、当社の業務担当役員の事前承認がある場合에만認められます。薬物及びアルコールポリシーに違反した者は、即時解雇を含む懲戒処分の対象となります。

詳細情報については、従業員ハンドブックの薬物乱用ポリシーを参照してください。

従業員の個人情報プライバシー

従業員の雇用ファイルは機密扱いとされ、人事部により保護されています。当社は経営陣が必要とする場合に限り人事ファイルの閲覧を認め、また、閲覧を認める又は義務付ける法律又は裁判所の命令に基づく場合にのみ政府職員による閲覧を認め、又は個々の従業員による自己の記録の閲覧を認めます。人事ファイルの閲覧は、人事部の指定された代表者の面前で行われます。

詳細情報については、従業員ハンドブックの個人情報保護ポリシーを参照してください。





コンプライアンスへの コミットメント: 法令

インベナジーは、適用されるあらゆる各国及び地方の法令を厳守して事業を遂行することを約束しています。適用される法律、規則、規制の違反は、人事部または法務部に報告してください。法律、規則、規制の適用可能性について、又は予定する行動方針に関して疑問がある場合はいつでもガイダンスを求めてください。

独占禁止及び公正競争

当社はオープンな自由競争を信じています。また、当社が活動するほとんどの国では、米国及び日本の独占禁止法やEUの競争法に類似した厳格な法律が施行されており、自由競争を制限する共謀的又は不公正な実務が禁止されています。米国及び日本の独占禁止法及びその他の国の競争法は非常に複雑であり、これらの法律に違反した場合、インベナジーと法律違反を犯した従業員の双方に厳罰が課せられる可能性があります。価格操作、談合、及び販売条件、生産高、又は市場や顧客に不当な影響を及ぼすこととなる契約を競合他社と結ぶことが許される状況は、法律上ほとんど存在しません。

マネーロンダリング防止、腐敗防止及び贈収賄防止

マネーロンダリングとは、資金が合法的に見えるよう、違法な収益を移し替えるプロセスとして定義され、現金取引に限定されません。マネーロンダリングは、広範囲かつ深刻な結果を伴う全世界規模の問題です。複雑な商取引には、テロ、違法な麻薬取引、贈収賄、詐欺等の犯罪行為への資金提供が隠されている場合があります。このような活動に関与した場合、当社の誠実さが損なわれ、その信頼を損ない、インベナジー及び個人に厳罰が課されるおそれがあります。当社は故意にマネーロンダリングを促進したり違法な転用につながったりする取引に関与することを禁じています。米国、日本及び他国のマネーロンダリング防止法並びに国際機関は、支払の透明性及び取引の全ての当事者の身元確認を要求しています。当社は世界中のマネーロンダリング防止法を完全に遵守することを約束し、合法的な事業活動やレピュテーションを有する

取引顧客とのみビジネスを行っています。

当社は、米国及び世界中でインベナジーを代表して行動する役員、従業員、請負業者、代理店、代理人及びコンサルタントを含む全てのインベナジー関係者に適用される腐敗防止ポリシーを制定しています。腐敗防止ポリシーは、インベナジーが関与するジョイントベンチャー又は他のビジネスベンチャーを含む国内外のインベナジーのあらゆる業務に適用されます。特に、米国、海外腐敗行為防止法（「FCPA」）は、取引を獲得又は維持するため、又は不正な利益を確保するために、米国企業が外国政府への賄賂又は他の違法な支払を行うことを禁止するために制定されています。日本における主な賄賂防止及び腐敗防止の法令は、日本の公務員に対する賄賂を禁止する刑法と、外国の公務員に対する賄賂を禁止する不正競争防止法です。従業員は、FCPA、日本の賄賂防止、腐敗防止の法令及びその他適用のある腐敗防止の法令により禁止されるとおり、外国公務員に対する支払を提供、約束、実施又は促進してはなりません。

当社のイントラネットに掲載されている腐敗防止ポリシーを読み、質問があれば法務部に照会してください。

規制、信頼性及び重要インフラストラクチャーのコンプライアンス

各国及び地方の規制要件は、インベナジーの事業運営に幅広い影響を及ぼします。インベナジーは、当社の送電、ガス輸送及び卸売電力の販売について承認された関税、規則及び規制を遵守する責任を負っています。また、インベナジーの重要インフラストラクチャー保護コンプライアンスプログラムは、インベナジーが権利を有する施設の安全かつ信頼できる運営をサポートしています。このプログラムの目的は、インベナジーの施設全体でコンプライアンスの文化を確立及び維持することにあります。インベナジーはこれらの規制を非常に重視しており、施設の信頼できる運営及びコンプライアンスの維持のために基準及び手順を実施しています。

贈答品及び接待

インベナジーは、適用される全ての法律を遵守し、不正の外観が生じるような状況をも回避する方法・態様で業務を遂行する方針を採っています。従業員は、贈答品、援助、接待又は支払の提供、実施又は受領により得られる利益に基づかず、競争的な条件により事業を遂行する義務を負います。従業員は、贈答品、援助又は支払の提供、実施若しくは受領において、あらゆる社内規則を遵守しなければなりません。

接待及び少額の贈答品は友好関係を築き、当社と取引先との間の通常の一環です。ただし、贈答品は当社の高潔性を損なう不正行為と見られる場合があり、乱用のおそれもあります。従業員は、当社の取引先又は競合相手である個人又は会社から、合法的なビジネス上の目的なしに贈答品、援助、接待又は支払を求め、若しくは受け取ってはなりません。

詳細情報については、当社のイントラネットに掲載されているインベナジーの**腐敗防止ポリシー**及び従業員ハンドブックの**贈答品ポリシー**を参照してください。

官公庁顧客/契約

各国又は地方の政府・機関と取引する場合、費用及び他の財務データを含む官公庁の購買担当者に提出するあらゆる記載及び表明が正確かつ真実であることを確認する必要があります。従業員の業務が官公庁との直接のやりとりを伴う場合、又は従業員がインベナジーを代理して官公庁と協働する者と関与する場合、当該官公庁との関係に適用ある特別な規則及び規制に注意する必要があります。これらの要件を理解し遵守するために、追加の手順を実行する必要があります。政府役職員に対する支払、贈答品又は他の援助は影響を与える手段又は賄賂の外観を呈するおそれがあるため、厳しく禁止されます。これらの行為を回避しない場合、官公庁、政府職員、当社及び従業員自身に多額の罰金及び罰則が課される可能性があります。

詳細情報については、当社のイントラネットに掲載されているインベナジーの**腐敗防止ポリシー**をお読みください。





実務への コミットメント: 当社のビジネス手法

機密情報

雇用の条件として、従業員は当社の機密情報の保護に関する機密保持契約を締結することを求められます。

「機密情報」には、当社の情報、データ、分析、ソフトウェア、顧客リスト、契約、価格設定ポリシー、財務情報、事業計画、予測及び市場戦略が含まれます。また、機密情報には、当社が機密保持義務を負う第三者に属する機密情報も含まれます。

機密保持契約に従い、機密情報は機密扱いとされ、情報を知る必要があり、情報を受領する権限を有する当社職員又はアドバイザーに対してのみ開示されます。情報の開示の可否について疑問がある場合、対象情報を開示せずに上司又は法務部に状況を相談してください。

電子メディアの適切な利用

従業員は、当社のコンピュータシステム若しくはネットワーク上又は当社の電子メールシステムを介して作成、保存、送信又は受信するいかなる情報についてもプライバシーを期待してはならず、当該情報は、当社が関係する紛争又は訴訟時には開示の対象となる場合があります。インベナジーは、コンピュータシステム上のあらゆる事項（従業員がインターネット上で訪問したサイト、チャットグループ及びニュースグループ並びに従業員がインターネットからダウンロードし、又はアップロードした資料を含みます。）をモニタリングする権利を有しています。

従業員は、インベナジーのポリシーに従いインベナジーのリソースの適切な利用にあたり正しい判断及び注意を払う責任を負います。インベナジーのリソースを違法又は禁止された目的に使用することはできません。

従業員は、機密情報が常に会社のポリシーに従いインベナジーの支配下にあるよう法的又は技術的手段を通じて確保しなければなりません。

詳細情報については、インベナジー・ハンドブックのインベナジー電子メール・インターネットの使用等ポリシーを参照してください。

正確な財務記録の作成／社内の会計上の管理措置

投資家や金融機関は、正しい判断に必要となる当社の正確な情報の使用及び提供を期待しています。従業員が作成又は署名する文書は、正確かつ真実でなければなりません。認められない行為の例を次に示します。

- ・ 目的の如何を問わず公開又は計上されない資金又は資産を保持すること。
- ・ 他人に対し報告又は記録において虚偽、誤解を招く又は人為的な記録を行わせ、又は行うよう求めること。
- ・ 虚偽の品質又は安全性の結果を報告すること。
- ・ 既知の負債及び資産を過少に又は過大に記載すること。
- ・ 取引の真の性質を隠すこと。

記録の適切な管理

従業員の大半は、財務又は他の情報の記録、処理若しくは分析又はそのレビュー及び監査に多かれ少なかれ関与しています。これらのプロセスは、上級管理職による経営上の意思決定及びインベナジーの業績評価を支援するためのものです。また、情報の保管並びに投資家及び規制当局を含む外部への開示に関する法律上及び他の要件を遵守するためにも必要となります。コンプライアンスに関する一般的な指針としては、以下が挙げられます。

- ・ 虚偽又は誤解を招く記録又は報告を行ったり、他人に依頼したりしないこと。これは、報告内容が財務的又は非財務的なものであるか、又は社内若しくは社外用であるかにかかわらず適用されます。

- ・ 取引及び支払は正確にかつ当社の規則に従い記録すること。
- ・ 法律、規制又は当社の規則に反する目的でインベナジーの資金を使用又は譲渡しないこと。
- ・ インベナジーの財務記録、社内会計管理又は監査慣行について質問や懸念がある場合、上司に相談してください。

利益相反の回避

従業員は、個人の利益が当社の利益又は事業と相反する（又は相反する可能性がある）地位に身をおいてはいけません。従業員は、当社の最善の利益のための判断又は能力を損なう又は損なう可能性のある状況又は活動を避けなければならない。当社が利用できるビジネスチャンスを自己の利益又は当社以外の個人若しくは会社の利益のために直接又は間接に利用してはなりません。

従業員の親族である採用応募者は、応募者の応募職位が①当該従業員と上司又は部下の関係を構成し、②現実の利益相反又は利益相反の外観を合理的に呈し、又は③業務遂行に悪影響を及ぼす可能性がある場合を除き、従業員の親戚ではない場合と同じ基準で雇用対象として検討されます。

詳細情報については、従業員ハンドブックの利益相反及び職場における恋愛・家族関係ポリシーを参照してください。





Invenenergy

Invenenergy

Invenenergy

Invenenergy

Invenenergy

Invenenergy

45SJ
HSCU190076 0

コミュニティへの コミットメント: 社外ステークホルダー

規制当局との関係

インベナジーが業務を行う高度に規制された環境に鑑みると、当社は関係する法令を遵守する責任を果たすことに注意を払う必要があります。当社は従業員に対し、規制当局に完全に協力し、情報の要求に対し適切かつ適時に対応することを期待しています。当社は事業に影響を与える法律の改正や新しい要件に注意し、新しい製品やサービスが特別の法律上及び／又は規制要件の対象となる可能性があることに注意する必要があります。重大な規制又は法律上の懸念について知った場合は、管理者又は法務部に報告してください。当社は規制方針、届出、コンプライアンス及びパフォーマンスの問題に関し、規制当局とオープンで建設的かつ専門的な関係を維持することを約束しています。

社外とのコミュニケーション

当社が行う社外公表は、当社のパブリックイメージに合致し、また、専有事業の情報又は法的情報を開示しないものでなければなりません。当社又は関連会社に関する事項についてメディアから問い合わせを受けた場合、何らの回答もせず、当社のコミュニケーション部に付託してください。同部がメディアからの問い合わせに対応します。

多くの場合、インベナジーの代表者は、許可の審議や他の公開会議においてコメントを求められます。当社を代表してこのような会議に参加する場合、事前に当社のコミュニケーション部職員に当該イベントに関するメディアコミュニケーション戦略を相談してください。

社会的責任及び環境管理

インベナジーは、クリーンエネルギーが私たちの生活や仕事の方法を変えていくと考えており、事業を持続可能な方法で遂行していくことにコミットしています。クリーンエネルギーは本来的に社会的責任に基づくものです。当社はコミュニティ

を経済的に豊かにし、現地採用を行い、責任を持って持続可能な方法で業務を行います。また、当社は、当社と同様にコミュニティの改善に注力している組織への投資も行っています。

インベナジーは、当社が展開、運営、生活及び活動するコミュニティと強固な関係を構築するため、慈善寄付、ボランティア活動及びパートナーシップを通じて、コミュニティへの還元活動を行っています。当社の重点分野には、教育、退役軍人及び兵役、緊急医療サービス及び環境管理が含まれます。

インベナジーは、環境に配慮したクリーンエネルギーの開発の推進に取り組んでいます。当社のチームは、当社の各施設の設置、建設及び運営に際して、当該施設が野生動物及びその生息地に与える影響を回避及び最小化するよう努めています。これは、公的な野生動物機関、非政府自然保護組織及び他の利害関係者との関与及び協力並びに野生動物への影響を減らすための新しい技術の開発及び応用に対する継続的な投資の結果によるものです。

政治的活動及び寄付

特に選挙年度においては、インベナジーが政治運動、政党又は他の政治的グループへの寄付を求められる場合があります。インベナジーは、組織に応じて、このような非関連団体への寄付を個別に検討します。ただし、各国及び地方の選挙においては、個人的な寄付のために企業から個人に対する支払を行うことは一般に禁止されています。



Invenenergy